

広
報

なすからすやま

Nasukarasuyama City Public Relations

2022
August
No.203

8

夏を満喫！

特集 山あげ祭	2
イ・ス・ウ・ルで健康づくり	4
国体「市の炬火」が誕生	6
小学生が上下水道施設を見学	8
まちかどリポート・「からせん」の思い出	9
お知らせ	10
みんなの自慢の1枚	12

山あげ祭 有観客で開催

「山あげ祭」が7月22日(金)から24日(日)までの3日間、烏山市街地で開催されました。今年は、感染症対策のため、一部制限をかけ3年ぶりに有観客での開催となりました。

今年の当番町の元田町若衆団を中心に市内金融機関やJANAなす南などの協力も得ながら開催された祭には、約4万人の観光客が訪れました。

祭関係者の新型コロナウイルス感染について

多くの皆様のご理解、ご協力、ご支援により開催できました山あげ祭ですが、祭典終了後の25日(月)に、祭関係者から発熱等の体調不良者や新型コロナウイルス感染症の陽性者の報告を受け、その後、感染の拡大が確認されました。

市民の皆様には、ご心配ご迷惑をおかけして、大変申し訳ございませんでした。今回の事象の検証等に努め、今後の山あげ祭の開催に活かして参りたいと思います。皆様には、感染された方に対する偏見や差別へのご配慮をお願いいたします。



山あげ祭号などを運転 祭と市をPR!

23日(土)、24日(日)には、JR東日本が新宿駅—宇都宮駅間で485系(リゾートやまどり)の車両を使用した特急「烏山山あげ祭号」を運転しました。また、その接続列車の臨時快速列車(宇都宮駅—烏山駅間直通)によって、124人の観光客が本市を訪れました。

烏山線臨時快速列車の車内では、市職員が山あげ祭の解説やパンフレットの配布など本市のPR活動を行いました。JR烏山駅では、列車の到着とともに川俣純子市長や渋谷由放市議会議長をはじめとする市議会議員などがうちわを配布したほか、23日(土)には金井町の大屋台や泉町、鍛冶町の小屋台が、24日(日)には仲町、泉町、鍛冶町、日野町の小屋台が乗客をお迎えしました。また、市内8つの協賛店舗などの協力で乗客に向けた様々なおもてなしが行われました。

乗客のお見送りは、地元ジャズバンドによる演奏が行われ、好評でした。



電車内で市職員が市をPR



説明をする市職員

山あげ祭でマイナンバーカード普及促進PR

22日(金)から24日(日)までの3日間、山あげ会館前特設ブースで市職員によるマイナンバーカード普及促進のPR活動を行いました。

これは、本市のマイナンバーカードの取得率が県内でも23位と低いことから、普及促進の一環として、山あげ祭の来場者を対象に実施したものです。うちわや除菌ウェットティッシュなどのノベルティグッズを配布しながら、市役所で土・日曜日に開設するマイナンバーカード申請特設窓口の案内やマイナンバーカードを取得すると対象となるマイナポイント事業のPRを行いました。来場者からは「身近に使っていたキャッシュレス決済がマイナポイントの対象になることが分かったの、相談できて良かった。こういう窓口があるとありがたい」などの声が聞かれました。

山あげ祭フォトコンテスト開催中！ あなたのベストショットを応募しませんか？

山あげ祭実行委員会では、9月30日(金)まで山あげ祭フォトコンテストを開催しています。入賞作品はポスターやチラシなどに採用されますので、奮ってご応募ください。詳細は下記あてお問い合わせください。

【応募方法】・サイズ：4切または4切ワイド

※インクジェットプリント、加工写真不可

・参加料：無料

■問合せ 山あげ祭実行委員会(市商工観光課内)

☎0287-83-1115



市内各地に設置された投句箱

「山あげ」を夏の季語に 市内各所に投句箱を設置

那須烏山市山あげ俳句全国大会実行委員会(鈴木美江子委員長)が「山あげ」を季語とした俳句を募集するため、市内の観光施設などに投句箱を設置しました。

これは、「山あげ」を夏の季語として定着させようと市民や観光客などから広く俳句を募集するので、同委員会が今年の山あげ祭に合わせ初めて実施しました。

投句箱は、山あげ会館やJR烏山駅前など計6か所に設置。祭期間中には仲町十字の御仮殿付近にも設置されました。また、チラシと投句用紙は市立図書館や飲食店など14か所に設置されました。

応募期間は、9月30日(金)まで。同委員会では10月に審査を行い、入選句には記念品を贈呈します。応募の際は、市内に設置してある投句用紙に記載のうえ投句箱に投句するか、下記あて郵送してください。

■問合せ 生涯学習課

☎0287-88-6223

〒321-0595 大金240



ライトアップされた烏山大橋

山あげ祭PRのために 烏山大橋のライトアップ

7月15日(金)～31日(日)の午後7時～午前0時、山あげ祭PRのために本市のシンボルの1つである烏山大橋の主塔がライトアップされました。

仲間とたのしく! イスウルで健康づくり

イスウルって?

イスウルとは、イ=食べる (eat)、ス=眠る (sleep)、ウ=歩く (walk)、ル=笑う (laugh) の頭文字をとったものです。平成元年に旧南那須町で発足したイスウル友の会は、市民自身が活動をとおして楽しみながら健康づくりを学ぶことで、地域における健康と生活の課題解決を目指しています。

会員の皆さんはとても気さくな方ばかりで、写真撮影をしていた事務局の保健師にも「一緒にやろうよ!」と声をかけてくださり、飛び入り参加させていただきました。



担当保健師

活動を紹介します

イスウル友の会では、新型コロナウイルス感染症の対策を行いながら、食事・運動・こころの健康に関連した活動を毎月1回行っています。今回は、5月と6月に行われた「元気あっぷ体操」の様子を紹介します。



ふまねっと

5月9日(月)実施 講師: 金枝明子先生
「ふまねっと」とは、50センチメートル四方のマス目でできたネットを床に敷き、このネットを踏まないように歩く運動です。一見簡単そうですが、体と頭の両方を使います。失敗してしまったときでも会員の皆さんや講師の先生と大笑いし、心身ともにリフレッシュすることができました。



ヨガ

6月6日(月)実施 講師: 飯塚弘美先生
体をほぐすストレッチや筋力トレーニングができる動きを体験しました。この日は雨が降っていて肌寒い日でしたが、ヨガで筋肉の動きや呼吸の仕方などを意識することで、すぐに体が温まり、とても軽くなったように感じました。

会長からのメッセージ

ーこれまでの活動を振り返ってー

イスウル友の会

会長 栗原タカ子

バス旅行が思い出に残っています。
栃木市の蔵の街を流れる巴波川^{うづまがわ}では、会員の皆さんと遊覧船に乗って船頭歌を聞きながら、鯉や鴨に餌付けをしました。また、茨城県の国営ひたち海浜公園では、春にはネモフィラ、秋にはコキアの紅葉を楽しみ、コスモスが海風に揺られる様子や丘から見る太平洋に大変感動しました。新型コロナウイルスの感染状況が落ち着き、会員同士の交流を図れる機会が増えることを楽しみにしています。

あなたも一緒に活動しませんか?

イスウル友の会に入会することで、活動に参加できます。

活動に興味のある人は、下記あてご連絡ください。

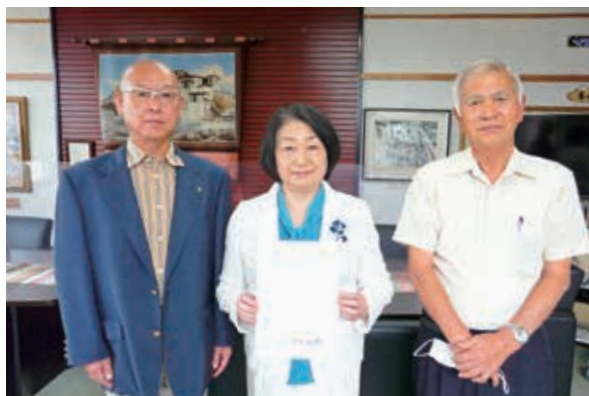
令和4年度の予定

日程	内容	会場
9月20日(火)	元気あっぷ体操4「自彊術」 ^{じきょうじゆつ}	保健福祉センター
10月17日(月)	元気あっぷ体操5「3B体操」 ^{さんびー}	保健福祉センター
11月24日(木)	健康ウォーク	未定
1月27日(金)	元気あっぷ体操6「3B体操」	南那須公民館
2月15日(水)	元気あっぷ「手芸教室」	保健福祉センター

※自彊術とは、31の動作で構成されている健康体操で、関節をほぐしたり骨格を矯正したりすることで、血液の循環を活発にする効果があるとされています。

※3B体操とは、ボールやベルなどの用具を使った体操で、年齢・性別を問わずだれでも楽しむことができます。

■問合 健康福祉課健康増進グループ ☎0287-88-7115



◀伝達式の様子

犯罪や非行の防止を目指して 社会を明るくする運動

6月22日(水)、市役所烏山庁舎で「社会を明るくする運動に関する内閣総理大臣メッセージ伝達式」が行われ、南那須保護区保護司会の佐竹信哉会長と滝口一理事が来庁しました。この運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について社会全体で理解を深め、安全で安心な地域社会を築くための全国的な取り組みです。

佐竹会長は、「生きづらさを抱える人や再出発を目指す人が社会に受け入れられるよう、支援する側がそれぞれの立場で創意工夫を凝らし、連携を図れるよう努めたい」と話していました。

市内9校の火をひとつに 国体に向け市の炬火が誕生

南那須公民館で7月16日(土)、いちご一会とちぎ国体の市の炬火名表彰式と集火式が開かれました。

炬火名は、市内の児童・生徒から募集したもの。最優秀賞には、応募総数317作品の中から江川小4年の川上昂さんの作品「心わくわく 未来に矢を放つ なすからの火」が選ばれました。川上さんは、「アーチェリーをイメージしながら、心わくわくするような大会になってほしいと思い名前をつけた。最優秀賞に選ばれてうれしい」と照れ笑いを見せました。また、各校の採火式で使った巨大まいぎりの火切り板4枚をボランティアで制作した烏山中3年の寺澤嘉一さんには、感謝状が贈られました。寺澤さんは、「板の中央を丸くくり抜くことが難しかったが、うまくできてよかった。同級生が使ってくれたこともうれしかった」と話していました。

表彰式終了後には、市がオイル式カイロで保管していた市内9校の火を一つにまとめる集火式も行われました。採火は、各校代表の児童・生徒が持つトーチによって炬火台に集約され、那須烏山市の炬火が誕生しました。



◀表彰式の様子

プール運営で10年連続の最高評価 財団から市に表彰状贈られる

市が運営する南那須B&G海洋センターが10年連続で最高の「特A評価」に認定されたことから、(公財)B&G財団から表彰されました。

「特A評価」は、優れた施設運営を行うセンターが認定されるもので、市民向けの水泳教室や水泳大会の継続的な開催が高く評価されました。7月6日(水)の表彰式では、同財団の古山透常務理事から川俣純子市長に表彰状が手渡されました。

同財団からは今後、施設整備などの助成金を受ける予定です。



上：川俣市長から表彰状を受け取る川上さん
下：トーチの火を炬火台に集める児童・生徒



▲熱心に作業する参加者たち

南那須地域医療を守る会が 那須南病院周辺の清掃活動

7月3日(日)、南那須地域医療を守る会(本間真二郎代表)が那須南病院周辺の樹木の剪定作業や草むしりなどの清掃活動を行い、会員や地元住民、病院関係者など31人が参加しました。

同会は、那須南病院周辺の清掃活動や病院内作品展示、講演会、映画上映会など、住民の健康増進のために様々な取り組みを行っています。

清掃活動は、毎年この時期に行われているもので、早朝から作業をはじめた参加者は、病院周辺の環境美化のためにさわやかな汗を流していました。



▲そばの出来を確認する参加者

八溝そば街道推進協議会 寒ざらしそばの出来栄を確認

7月13日(水)、八溝そば街道推進協議会(熊倉精介会長)による寒ざらしそば試食会が城東の「そば夢サロン梁山泊」で開かれました。

試食会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参加者をそば生産者および同協議会加盟店に限定して開催しました。参加者は、できあがったそばの香りや風味を確かめていました。

この寒ざらしそばは、8月1日(月)から15日(月)まで、市内外の加盟店9店舗で提供されています。



▲全国大会に意欲を見せる宮下さん

宮下凜音さんが県予選優勝 陸上競技で全国大会へ

烏山小6年の宮下凜音さん(滝田)が、8月19日(金)、20日(土)に神奈川県で行われる「日清食品カップ第38回全国小学生陸上競技交流大会」に男子コンバインドA(高跳びとハードル走)で出場します。

今年から競技を始めたという宮下さん。少ない競技経験にも関わらず初出場の県予選で見事優勝し、全国大会への切符をつかみました。

大会に向け宮下さんは、「新記録を出して優勝することが目標。練習をもっと頑張りたい」と意気込みを語りました。



▲消防車の点検をする消防団員

一致団結し、有事に備える 3年ぶりに市消防団夏季点検

市消防団(渡邊兼一団長)による夏季点検が、7月3日(日)、緑地運動公園で行われ、正副団長のほか8分団39部から369人、女性消防団から10人が参加しました。

この点検は、非常時に備えいつでも出動できる万全の態勢を整えるため、台風や集中豪雨が多発する前に行われているものですが、新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりの開催となりました。当日は、参加した団員たちが服装点検、機械器具点検などを行い、防災意識の啓蒙と団員の士気高揚を図りました。

ふれあいの里スタッフが 「ちぎっ手アート」を体験

7月1日(金)、市ふれあいの里連絡協議会(阿相孝一会長)の研修会で、ふれあいの里のスタッフ33人がマスキングテープを使った「ちぎっ手アート」を体験しました。

この企画は、市内に工場があるリンレイテープ(株)の協力のもと行ったもので、広報なすからすやま令和3年12月号の特集記事「ふれあいの里10周年」をきっかけに、同企業から高齢者のために支援できることがあればと提案いただいたことで実施につながりました。

「ちぎっ手アート」は、ちぎり絵用に作られたマスキングテープを手でちぎって下絵に貼り、ちぎり絵を完成させるもので、はさみやのりを使わないため高齢者でも安心して手軽に取り組めることが特徴です。また、指先を使うことで、脳のトレーニング効果も期待できます。

作成開始から30分足らずで、色とりどりの素敵なちぎり絵が完成。参加したスタッフからは、「ぜひ、地元のふれあいの里で実施したい」との声が相次ぎました。



上：思い思いにちぎったテープを貼る参加者
下：色とりどりのちぎり絵が完成

鈴木さん、小池さん 100歳おめでとうございます

鈴木チヨさん(下境)が6月16日(木)に、小池フニさん(ハケ代)が6月26日(日)に満100歳の誕生日を迎え、市から祝詞と記念品が贈られました。

鈴木さんは、現在、デイサービスに通いながら自宅で生活しています。テレビを見ることが日課で、中でも相撲観戦を楽しんでいるそうです。ゲートボールが大好きだった鈴木さんは、90歳までチームの仲間と汗を流していました。また、料理も得意で、家族の誕生日などイベントの度に腕を振るっていたそうです。

鈴木さんは、「100歳の誕生日をみんなにお祝いしてもらってうれしい」と笑顔を見せていました。

小池さんは、現在、市内の介護施設で暮らしていて、スタッフの皆さんとの会話を楽しんだり、風船バレーなどで体を動かしたりして過ごしています。ウナギが好物で、ほかにもヨーグルト・プリンなどをよく食べているそう。また、写真でかぶっている帽子は、娘さんの手作りです。

几帳面で優しく、家族思いだという小池さん。お祝いに駆け付けた家族との久々の再会に、とても喜んでいる様子でした。



上：鈴木さん
下：小池さん

水の大切さを実感！ 小学生が上下水道施設を見学

市内の小学生が、社会科の授業の一環として、水道の仕組みと飲み水の大切さを学ぶため、城東浄水場や烏山水処理センターを見学しました。

6月23日(木)には烏山小学校の4年生65人が、6月30日(木)には境小学校の4年生11人が、7月1日(金)には七合小学校の4年生17人が上下水道施設を訪れました。

城東浄水場では、機械設備の見学や塩素確認の実験をとおり、普段使っている水ができるまでの仕組みを学びました。烏山水処理センターでは、下水をきれいにする仕組みなど水の循環について学んだほか、下水をきれいにするため働く微生物を顕微鏡で観察しました。

烏山小の佐藤舞佳さんは、「初めて施設の中を見た。色々な機械があってびっくりした」、境小の五味渕悠真さんは、「停電のときにも自動的に機械が動くことがすごいと思った。水を大切に使おうと思った」、七合小のオネルあい茶さんは、「排水池にお風呂2万杯分の水が入ることにびっくりした。自分が使った水がどうやってきれいになるのかが分かった」と話していました。

上：城東浄水場の着水井を見学する烏山小の児童

中：城東浄水場で水道水の塩素を確認する境小の児童

下：烏山水処理センターで排水池を見学する七合小の児童



高校生が和紙すきを体験 自分へ手作りの卒業証書

6月30日(木)、県立烏山高校の地域課題解決型キャリア教育「烏山学」のプログラムとして、同校生徒の34人が福田製紙所の工房「和紙の里」(小原沢)で烏山和紙の紙すきを体験しました。

このプログラムは、1300年以上の歴史を持つ本市の特産烏山和紙を使い、来年3月に受け取る自身の卒業証書を制作するもので、5月から7月にかけて全4クラスで制作が行われる同校ならではの取り組みとなっています。卒業証書は、和紙の中央部分に同校の校章を透かしたものと、無地の和紙の2枚を重ね合わせて仕上げられました。

生徒たちは、製紙所の福田博子代表らから和紙の素材や紙すきに使用する道具の説明、和紙のすき方の指導を受けました。

体験した神山凜さん(下境)は、「紙すきの作業は想像よりも力が必要で大変だった。特産の和紙を使って自分自身で卒業証書を作ることは特別感がある。難しかったけれどうまくできたと思うので、卒業式の日に見るのが楽しみ」と話していました。



上：指導を受けながら和紙をすく生徒

下：すいた和紙を丁寧に重ね合わせる生徒

まちかど*リポート



自慢のメロンが実る

二地域居住のススメ！
田舎暮らしで趣味を堪能

今井利道さん



ホタルが住む池を目指して作業中

プロフィール

- 出身地：東京都
- 趣味：テニス、農業、そば打ち、旅行（北海道を除く全国の道の駅を巡りました）

二地域居住をしている今井さんが市内の空き家を購入したのは、令和3年3月のこと。東京都の自宅と、妻の実家がある福島県のほぼ中間が本市だったことがきっかけだったそうで、すぐ近くに山があり、庭付きで畑も作れる物件を購入しました。ウッドデッキに屋根をつけたり玄関周辺にタイルを敷いたりするなど、自身でリメイクしたそうです。畑では多くの野菜を育てていて、メロンやブルーベリーなども立派に実っています。

今井さんは、日本スポーツ協会公認テニスコーチの資格があり、現在も都内で小学生にテニスを教えています。今井さんは、「コーチの仕事が落ち着いたなら、ゆくゆくは那須烏山市で暮らしたい」と話しています。

今井さんの趣味の1つがそば打ち。10年前から本格的にそば打ちを始め、腕を磨いてきたそうです。現在は、市内の自宅で毎月1回ほど地域住民を対象にそば打ち教室を開いていて、交流の場になっています。教室は、今後も定期的開催するそうです。「那須烏山市産のものを食べるのが楽しみ。素材そのものの味が良い」と話す今井さん。農業やそば打ちなど、田舎暮らしで多くの趣味を満喫しています。

JR烏山線全線開業100周年事業 「からせん」の思い出

JR烏山線が令和5年4月に全線開業100周年を迎えることを記念し、市民の皆さんから寄せられた「からせん」の思い出を紹介します。

滝口節子さん(志)からのエピソード

今から60年も前の頃の私の青春時代の懐かしい「からせん」の思い出です。

中学校も高校も通学は烏山線を利用していました。小塙駅から大金駅まで3年間、烏山駅まで3年間です。

ホームの真ん中に小さな小屋のような駅舎がひとつ、前も後ろも田んぼの無人の小塙駅に、オレンジ色の気動車が発車を遅らせて、線路わきの小道を必死に走ってくる学生を待ってくれているのです。こういうことが朝の通学時に度々ありました。

四季折々の田んぼの風景の中の小塙駅と、オレンジ色の気動車の姿。今も鮮明に浮かぶ青春時代の忘れられない朝の思い出です

あなたのとっておきエピソードをお待ちしています！

募集内容

「からせん」にまつわる思い出エピソード（200文字以上250文字以内）。写真も掲載できます。

応募方法

住所、氏名、連絡先を記入のうえ、メールなどで下記あて送付する。市ホームページのメールフォームからも応募できます。

■問合 まちづくり課地域づくりグループ

☎ 0287-1831115

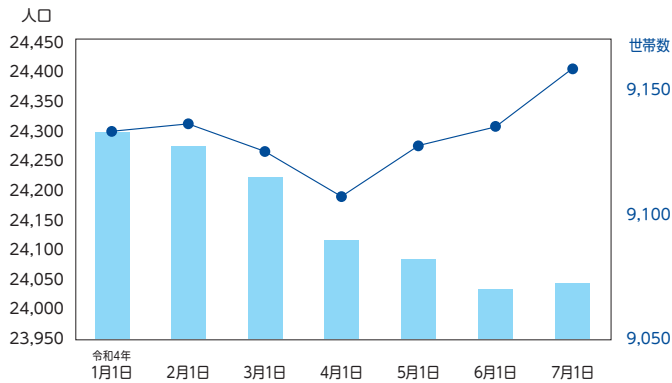
Eメール: machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp





市の人口

令和4年7月1日現在



人口 24,042(+6)

男	11,974	女	12,068
出生	9	死亡	33
転入	76	転出	46

世帯数 9,159

※()対前月比
 ※令和2年国勢調査を基に集計した統計人口です。



「ぶ」寄附 ありがとうございます

ふるさと応援寄附金

匿名希望者様8人から合計7万5千円が本市に寄附されました。



受賞 おめでとうございます

第33回黒羽芭蕉の里全国俳句大会

【席題の部】▽推薦(栃木県知事賞)・・・水野信一(けやき俳句会)▽推薦(朝日新聞社賞)・・・渡邊ひろゆき(同)▽秀逸・・・雲幸子(同)

【自由題の部】▽佳作・・・田中久子(けやき俳句会)



おめでた

赤ちゃん名 (保護者) 住所

武田晴悟(豊・智美) 旭一丁目

森島莉心(英・望) 南一丁目

大窪真睦(祐輝・千尋) 下境

齋藤葉音(健太・茜) 小埜

佐藤璃葉(光・歩美) 鴻野山

渡邊穂乃果(勇篤・里美) 小倉

萩原凛大(幸男・梨絵) 南二丁目

吉永千尋琉(尋・静流) 弁一丁目

※ここでは、保護者等の了解が得られた情報のみを掲載しています。



スポーツの結果

第18回栃木県スポーツ少年団空手道交流大会(6月5日(日)、栃木県立県南体育館)

「小学3年女子組手」▽優勝・・・古内香名(白雲会空手道)

「小学6年女子組手」▽第3位大輪咲奈(同)、大輪映奈(同)

第44回壮年ソフトボール大会(6月15日(水)、22日(水)鳥山野球場)

▽優勝・・・城東クラブ▽準優勝・・・葉師寺

●第16回那須烏山市弓道大会(6月26日(日)鳥山弓道場)

第16回那須烏山市弓道大会(6月26日(日)鳥山弓道場)

「生徒」▽優勝・・・野村栞(鳥山高校)▽準優勝・・・田島姫愛(同)▽第3位・・・小林彩斗(同)

市内の養豚場で豚熱が発生しました

7月23日(土)、市内の養豚場で豚熱(CSF)の発生が確認されました。

7月24日(日)から、南那須公民館と当該養豚場を防疫対策のための拠点として、国や県、団体と連携を図り、当該養豚場の飼養豚の殺処分、埋却および消毒などの防疫措置を実施しています。現在は、農政課内に対策本部事務局を設置しながら、県からの要請により市職員を毎日3人動員し、24時間体制で対応にあたっています。

市民の皆さんにはしばらくの間ご心配とご不便をおかけしますが、ご理解ご協力をお願いします。

なお、豚熱は豚やイノシシの病気であり、人に感染することはありません。仮に豚熱に感染した豚の肉や内臓を食べても人体に影響はありません。

■問合せ 農政課農業振興グループ

☎0287-88-7117

「一般女子」▽優勝・・・小川路恵▽準優勝・・・益子愛理▽第3位・・・川島こずえ

「一般男子」▽優勝・・・平山智明▽準優勝・・・高橋慶彦▽第3位・・・金子恒彦

●栃木県春季テニス選手権シングルス(4月17日(日)、24日(日)、29日(金)祝、5月5日(木))

祝 栃木県総合運動公園(他)

「二般女子」▽優勝・・・落合美幸(天里)

●第16回文月ソフトボール大会(6月20日(月)、21日(火)、22日(水)緑地運動公園)

▽優勝・・・藤田▽準優勝・・・こぶし台

●第24回栃木県柔道少年団学年別柔道選手権大会(6月12日(日)栃木県県北体育館武道場)

「1年軽量級(25kg級)」▽優勝・・・平野陽大(習志館)



編集後記

先日、別の友人2人から全く同じ品物をプレゼントしてもらいました。もらったのは「モアイのティッシュケース」(モアイの鼻からティッシュが出てくる仕様)。この品物が被るってのはや奇跡だ…と、2つ目のモアイをもらったときには驚きよりも感動を覚えました(笑)

その友人同士は全く面識がないのですが、同じセンスを持ち合わせる2人は絶対仲良くなれるはず！いつか対面してもらいたいです(笑)

ちなみに、2人の友人ともこのティッシュケースを見た瞬間、「M(私)にあげよう」とピンと来たらいいです。私ってそんなにモアイ好きな感じ出てます…?



新着図書

南那須図書館 ☎0287-88-2748 Fax88-0804
鳥山図書館 ☎0287-82-3062 Fax82-7566

図書館HPから新着図書が検索できます。 <https://lib-nasukarasuyama.jp/>

◆一般図書◆

- ◇『月刊ムー書評大全』 星野 太郎
- ◇『ウクライナの夜』 マーシ ショア
- ◇『世界の気候と天気のしくみ』

今井 明子

- ◇『諭吉ごはん』 諭吉
- ◇『幽霊認証局』 赤川 次郎
- ◇『夏休みの空欄探し』 似鳥 鶏
- ◇『読書の森で寝転んで』 葉室 麟
- ◇『夏鳥たちのとまり木』 奥田 亜希子

◆児童図書◆

- ◇『イカにんじゅつ道場』 香桃 もこ
- ◇『ひろしまの満月』 中澤 晶子
- ◇『クマのプーさんのむかしむかし』

ジェーン リオーダン

- ◇『貝のふしぎ発見記』 武田 晋一

- ◇『ホッキョクグマ、大ピンチ!』

ケイティ デインズ

- ◇『庭にくるとり』 石川 えりこ

- ◇『かきごおりおまちどおさま』

ふくだ じゅんこ

- ◇『なみのむこうに』

ブリッタ テッケントラップ

◆CD◆

- ◇『BADモード』 宇多田 ヒカル

- ◇『COLLAGE』 菅田 将暉

- ◇『ザ・ハイライト』 Sexy Zone

- ◇『This is ド演歌』 宮路 オサムほか

- ◇『ラヴ・サクセス』 アヴリル・ラヴィーン

- ◇『de l'amour』 Cocomiフルート演奏

- ◇『令和の小三治 1』

十代目 柳家 小三治



文芸コーナー

俳句

花いくつ俵せの日の母であり

栗

幸子(南大和久)

炎昼や運転免許返納す

川俣登志子(旭)

旭

手枕に昼寝姿や猫までも

渡辺

節子(大金)

幾つもの野菜作りや汗みどろ

須田

孝子(城東)

川柳

トンネルを時々僕の草野球

五月女佳子(谷浅見)

浅見

梅雨空に爽やか傘が舞い踊る

小堀

翠泉(中央)

トンネルを抜ければそこは城下町

南

美保子(福岡)

玉葱の重さ比べて買いそびれ

川俣登志子(旭)

旭

短歌

亡き父のバイクの音を思い出すメグロの聖地の看板見れば

柳

つしま(中央)

この夏は三年ぶりに山あげ祭「将門」の舞台楽しみに待つ

蓮田

和子(金井)

「オービーだあ」パークゴルフのプレー中に大声

水上

キヨ子(志鳥)

の夫 今は幻

塩野

目洋子(初音)

五月晴遊説の声高らかに二荒の森に吸いこまれゆ

作品集

毎月10日までに、総合政策課広報広聴グループ(〒321-0692 那須烏山市中央1丁目1番1号)あて、郵送で作品をご応募ください。

広告掲載募集中

市では、「広報お知らせ版」・「広報なすからすやま」・「市ホームページ」の有料広告を募集しています。掲載基準などの詳細は、市ホームページで確認するか、下記あてお問い合わせください。

■総合政策課広報広聴グループ

☎0287-83-1112



安心と安全をサポート!

三井住友海上代理店

(有)しおや保険事務所

◇損害保険:自動車・火災・企業賠償(サイバー) 他

◇生命保険:新総合収入保障・新医療・ガン保険 他

◆お問合せ 〒321-0526 那須烏山市田野倉383

TEL:0287-88-9870 FAX:0287-88-0234

みんなの 自慢の1枚



市民の皆さんが撮影した写真を掲載します。
子どもの写真(中学生以下)、市内のイチオシ風景や穴場スポットの
写真、ペットの写真、偶然撮れたおもしろい写真(珍百景)など、気軽
にご応募ください。

応募の際は、①応募者の住所・氏名・連絡先、②掲載する際の名前(氏
名・ペンネーム・匿名のいずれかを記載)、③写真のタイトル、④写真
について一言(50字程度)記載してください。

■問合 総合政策課広報広聴グループ

Eメール: sohgoheisaku@city.nasukarasuyama.lg.jp



「ネコ、熟睡中」

ホワイライオンさん

少しでも涼しいところを探して、
どんなところでも寝ちゃう猫です。



「自治会みんなで草刈り」

碓氷正和さん

自治会員総出で荒川河川敷の草刈
りを実施。暑い中汗びっしょりに
なりながら精一杯頑張りました。
おかげできれいになりました。



「我が家のおしゃれ番長」

GOGOさん

我が家には愛猫が3匹いますが、
茶豆♂は大人しくサングラスや
メガネをかけさせてくれます。
可愛いでしょ？

マイナンバーカード、作りましたか？

マイナンバーカードを作りたいけど時間がない、
そんな人は、ぜひ、市役所にお越しください。顔写
真の撮影から申請まで簡単3ステップ、たったの
15分です。職員が一緒にお手伝いします。

【平日の申請支援窓口】

場所	時間
烏山庁舎市民課	午前9時～正午
南那須庁舎市民課南那須分室	午後1時～4時

【土・日曜日の申請支援特設窓口】

期日	場所	時間
8月20日(土)	烏山庁舎市民課	午前9時～正午
8月28日(日)	南那須庁舎市民課 南那須分室	

Q 予約は必要なの？

A 不要です。なお、1人につき15分程度かかります。

Q 必要なものは？

A ・「本人確認書類」(運転免許証、パスポートなど顔写真付き
の公的な証明書は1点。健康保険証などの顔写真のないものは2点必要)
・「個人番号カード交付申請書」(お手元ない場合は不要)

■問合 (マイナンバーカードの申請に関すること)

市民課市民窓口グループ ☎0287-83-1116

(マイナンバー制度に関すること)

総合政策課情報統計グループ ☎0287-83-1112



市内スーパーでの
申請窓口も設置予定！

■注意事項

- ・申請および受け取りの手続きには、本人がお越しください。
- ・15歳未満の人、成年被後見人が申請する場合には、本
人と法定代理人が一緒にお越しください。
- ・撮影した顔写真をお渡しすることはできません。申請
手続き後、データを消去します。
- ・カードの受け取りは、申請から約1か月後です。市民
課からカード交付通知が届きますので、電話で受け取
り日時を予約してからお越しください。
- ・マイナンバーカードに関する詳細は、
QRコードからご確認ください。



中古パソコン販売
パソコン修理
Wi-Fi診断
ソフト開発
web制作

電話一本
出張します

個人指導
パソコン教室¥2,750

営業 9:00～19:00 定休日 水
時間 10:00～17:00 ☎0287-82-7345

中古パソコン販売・修理・Web制作・ソフト開発・パソコン個人指導
パソコンお助け烏山 修理の腕に自信あり!!

有料広告